

平成23年度 利用者懇談会 議事録

日時 : 平成23年11月27日(日) 10:00~11:15

場所 : 喜多方市立図書館2階 第2閲覧室

出席者 : 12名

1. 開会

2. 館長挨拶

3. 施設利用状況の説明

参加者1

(質問) 図書館の利用状況をお聞きしたのですが、会津の図書館など近隣の図書館の利用状況を比較したデータなどはお持ちでしょうか？

(回答) 申し訳ございません。今はデータを持っていないのと、昨年度後半に会津図書館が稽古堂という形に変わっておりますので、単純に比較できないのではないかと判断しております。

今、ご指摘いただいた点に関しては、平成23年度の1年間を通して、私ども喜多方市と会津若松市の比較は行ってみたいと考えておりますので、申し訳ありませんが時間をいただければと思います。

参加者2

(質問) 平成21年度と比較すると、どのくらい年間貸出人数や年間貸出冊数に違いがあるのでしょうか？

(回答) ほぼ前年度対比114%位にアップしております。ただ、貸出冊数を5冊から10冊に変更している事や、祝日も全て開館しており開館日数も増えているため、そういった要因で数値が出ているかと思えます。

統計データに不備がございまして、今年は外部資料の表示はしておりませんが、1年間の統計という事で、図書館年報を作成しております。詳しい内容や統計データもおさめておりますので、ご参考にしていただければと思っております。

4. 参加者意見（フリートーク）

参加者 1

（質問）図書館は何十年利用させていただいています。

本をお借りする中で気づいた点は、原発関連の本が入口にぱっと並んでいるので、良い本が沢山あったという事。しかし、同じ方が書いた本が2冊あるなどが多いので、もっと幅広い分野や広範囲のテーマの資料を揃えてほしいと思います。

また、相互貸借（県内・県外の図書館からの貸出）やリクエストを利用した事があり、ありがたいと思っています。

文化費などが切り詰められ、図書館の予算は市の方から減っていると思いますが、一生懸命応えてもらっているので、中身は良くなっているな、と感じています。

（回答）平成21年度の予算は年間約340万でしたが、指定管理に変更になった昨年度・今年度は年間約600万にあげてもらいました。

ただし視聴覚資料も含むため、実質の図書費用は約550万になります。

利用者アンケートの結果でも蔵書が足りないとご指摘を受けており、施設的な問題もあり、書庫のスペースも厳しい状態になっておりますが、蔵書を増やしていきたいと考えています。

参加者 2

（質問）図書館を利用している方やおはなし会を行っている幼稚園のお声もあわせてご報告させていただきます。

（1）小さいお子さんを絵本スペースに連れてきた時に、トイレが近くにあり、床に本を置けるスペースがある事で助かっています。

（2）本や紙芝居など、以前は整理されていなく見つけられない状態が今は整理されるようになり、利用しやすくなりました。

（3）季節ごとの絵本の紹介コーナーや楽しめる本の紹介・掲示があるのが良いです。

（4）TRCのスタッフがおはなし会に関わっていて親しみやすいです。ボランティアにとってもありがたいです。

（5）読み聞かせの会を定期的に、季節ごとのテーマにそっておこなっているのも働く母親にとってはとてもありがたい事だと思います。

要望としましては、

（1）全国の読み聞かせの会のお知らせなどを教えていただきたいです。

（2）全国的に活動されている方や、ボランティア活動の把握をされている方の講演会や、子供たちに関わる者として虐待など社会問題になっている事などの勉強会をしてほしいです。

(3) 大型絵本の補充をしてほしいです。

(回答) 現在、会社として全国120館の指定管理館や190館の業務委託館がございます。会社のネットワークを通して情報も入ってきますので、親御様向けの読み聞かせの紹介はさせていただきたいと思っています。また、チーフの矢部は社内の児童サービススペシャリストという資格を取得しておりますので、ご相談していただければと思います。

参加者 3

小学校の1年生くらいから図書館を利用させてもらっていますが、本も充実していて自由研究など困った時はすぐに図書館にきて調べられるので、便利で助かっています。

参加者 4

私は小学校6年生から図書館を利用していますが、弟とも一緒にきたりして楽しく利用しています。

参加者 5

私の妹が幼稚園児で、私やお母さんが本を選んでいる時に一人で絵本コーナーにいます。ありますが、大人も見えない入口にあるので、もしも不審者が来たら心配なので、絵本コーナーを奥の方にしてもらうか、見張りの人をつけてもらえると良いなと思います。

(回答) 絵本コーナーを奥に、という事で防犯上との事だと思いますが、スタッフの方で1時間に1度館内の巡回を行っております。残念ながら図書館の構造で一番問題意識しているのが、カウンターから全体を見渡せないという欠点です。施設そのものはこういう状況なので、なるべく人的な面で改善していけるよう、巡回を強化するなど、館に入ったら安心していただけるような状況は作っていきたいと考えています。

参加者 6

2階のY・A(中高生向け)コーナーで勉強している人がいますが、入る時に扉が重く、ガタンという音で勉強している人たちに見られ、入りづらいので扉をもう少し軽くしてほしいです。

(回答) 扉の方は調整をかけますので、お待ちください。

参加者 7

古い建物・設備のなかでレイアウトや展示物を工夫していて、明るくて親しみやすい図書館になったように感じます。

イベントも増え、大石さんの講演会のようなイベントを継続して続けていただければと思います。ただ、大石さんの場合はお身体のこともあったと思いますが、図書館でも講演会をできたらな、と思います。

(質問) 図書館はお客様が対象なので大変だとは思いますが、節電や節水についてどのように考えていらっしゃるのかお聞かせ下さい。

(回答) 節電と節水に関して、運用上特に問題のない限りは節電・節水は行っております。

玄関の水道は一切使えない状態になっており、館内も使えない蛇口が沢山あるので、浪費はしていないと思います。残念ながら、建物が古く水道管が錆びている状況にあります。私どもが今困っているのは、お客様が夏場に水が飲みたいという要望が出た時に、水道の水をすすめられません。そういう方には個別にろ過したお水を渡しております。

節電に関しては、基本的には喜多方市の環境マネジメントマニュアルにそった形で温度設定させていただいております。

(質問) 照明は開館時1日中つけているのでしょうか？

(回答) 開館時はだいたいつけておりますが、利用者がいなくなったら消しております。また、暗いというご指摘があったため、今年4月に館の蛍光灯を全て取り替えました。本来ならLEDに変更すべきですが、現状の施設では設備そのものを変えなければいけないため、簡単には変えることができません。

参加者8

リクエストを申し出ている方の中では希望を出すのが割合多い方だと思いますが、ほとんど希望を叶えていただいているので感謝しています。

曜日や日にちにもよると思いますが、カウンターの横の閲覧室の机を男の方が新聞を広げ、1人で使っていることがあり、雑誌などそこでパラパラっと見たい時に、相席をお願いするのが言い出しにくいことがあります。

こちらからお願いすれば快く譲ってくれるとは思いますが、なんとなく気がねしてしまいます。かといってわざわざ2階の閲覧室まで行くのは遠く、児童や絵本コーナーはお子さんを連れていないと入りにくい状況なので、利用者に声をかけたり説明をおくなど、利用しやすい工夫をしていただけないでしょうか。

2階の閲覧室には持ち出し禁止の資料がたくさんありますよね。1時間に1度巡回を行っているということですが、むき出しになっていますし、イタズラされたり破かれたりする可能性もあるので、持ち出し禁止という事は重要な資料ですから、何か工夫していただけないかなと思います。

図書館ボランティアの募集に対してどの位反応があるのか、実際活動はされているのか

などの状況について教えてください。

(回答) ボランティアさんの募集は継続して行っておりますが、残念ながら新規に申込された方はいらっしゃいません。ボランティアさんの件に関しましては改めてお話を確認させていただきます。

従来、2階の第1閲覧室はほとんど学習スペースになっており、書籍はおいてありませんでした。あまりにも1階が狭すぎることと、中高生の読書離れが進んでいることもあり、それを改善したいということもありまして、昨年の4月から2階にY・Aコーナーを設置しました。

しかし、Y・Aコーナーだけではスペースが貧弱になってしまうということで、教育委員会に相談した所、教育委員会が所有している郷土関係の資料を全て閲覧できるという形で出してもらったというのが、現在の第1閲覧室になっています。

現在、館内レイアウトの検討に際し、第1閲覧室を学習室として利用されている方に、ご迷惑をかける形になる可能性が非常に大きいのですが、全面的に書架を第1閲覧室に持ってこようと考えております。学習スペースは今より縮小になってしまいますが、書庫には資料を入れられない状況になってきているので、開架として出すという事が最優先かなということで、検討しております。

よくご意見箱やアンケートなどで、書庫に入っているもので読みたい本が結構あるということなので、極力できる限りの児童と一般の資料で、表に出せるものは表に出したいという方向で考えております。ただ、残念なことに書架がないという事が致命的な問題になっておりまして、本を置きたくても入れる書架がないというのが現状でございます。

ご指摘の件についてはできる限りでやっていきたいと思っております。

参加者9

おはなし会ボランティアとして活動していますが、行事の紙芝居・大型絵本をもっと増やして欲しいです。自分達でいろいろ手づくりしていますが、購入は無理なので図書館にお願いしたいです。季節ごとの行事のコーナーがあれば良いと思います。昔ながらの行事を子供たちに伝えていければ、優しい気持ちが育ち、日本の伝統など理解してもらえと思うのです。あと、以前は各種ボランティアさんがいて活動していたと思いますが、今後も続けて行って欲しいと思います。

参加者10

(質問) 喜多方市の人口とその規模からみた蔵書数の比率と、その予算はどうなっているのでしょうか。建物については建て替えが必要かと思えます。若者や学生の間で、食事できる場所があればいいという意見もでていますが、今後検討していただきたいと思えます。

(回答) 人口に合わせた蔵書数との考え方はしておりません。現在、年間 600 万円の予算で約 3 千冊購入していますが、図書館として機能する冊数として実際には 1 4 ～ 1 5 万冊の蔵書があることが望ましいと思います。しかし、それには年月が必要になります。ちなみに白河市の図書館では、人口約 6 2, 0 0 0 人で年間図書費 9 0 0 万円、視聴覚資料はそれとは別に 2 0 0 万円の予算があると聞いています。

次の質問の、図書館で食事に関する運営は現在お断りさせていただいています。食事をお断りする理由として、まず本を汚されたくないという事と、衛生面の問題やゴミ対策などマナーの問題もあり許可しておりません。以前図書館のごみ箱の中に、家庭ごみが持ち込まれた事や、図書館の敷地内に信じられないようなごみが投げ捨てられています。図書館のごみは、資源ごみとして回収にお金がかかっていることをご認識いただきたいです。

また、自動販売機の設置についても、ゴミ処理に追われる労力を鑑みて考えていないのが実情です。現在、館内の飲食に関しては、改善に向けて話し合っているところです。

参加者 1 1

スタッフの努力で図書館が目に見えて良くなっているのに、あまり市民全体に関心を持ってもらっていないような気がするのがとても残念です。図書館の存在が郡部にまで浸透するような、市民全体の意識が図書館に向けられるよう、関心をもってもらえるような方法がないか考えているところです。

現在の図書館は、施設や設備に関する問題が多く、運営の努力の限界を超えていると思います。市や関係機関には、ぜひ建て替えを検討してほしいです。まず、水道水が飲めないというのは言語道断、水道管の入れ替えで対応してほしいと思います。市内の幼稚園、小中学生、高校生、市民の意識の高揚をもっと考えていかなければならないと思います。なるべく早い時期に、立て替えの予算を積み立てするなり、なんらか実現に向けて動きださなくてはいけない時にきています。あと、喜多方市立図書館ならではの蔵書(喜多方に関する事ならなんでもわかるような)を揃え、多くの市民、子供からお年寄りまで足を運んでくれる図書館作りを目指してほしいです。

(回答) 図書館ネットワーク作りが大切になってくると思います。公民館図書室にも限界があり、我々が、各地区へ出向き積極的に働きかけていくようにしていきたいです。寄せいただいたご意見には、順次対応していきたいと思います。

参加者 1 2

主人の代理で来ました。主人からは、原発関係などいろいろなコーナーができてとても良いし、ありがたいと聞いています。

新しい体制になってから、スタッフの対応も良く、使いやすい図書館になっています。子ども達の利用がもっと増えるといいと思います。

5. 図書館長より

貴重なご意見ありがとうございます。

皆様からいただいたご意見全てに関してはお約束できませんが、できるところから改善に努めて参りたいと思います。これからも図書館のご利用をよろしくお願い致します。

6. 文化課より

様々なご意見ありがとうございます。教育委員会としては、古い施設として頭が痛いのですが、少しずつ改善している状況です。エアコン等空調設備も直し、カーテンからブラインドに替えるなどしております。水道に関しては、昨年3月に一度水道管の洗浄をおこなっていますが早めに対応していきたいと思います。お寄せいただいたご意見は、TRCさんにまとめていただいて、現在来年の予算案の時期ですので、検討して可能な限り取り組んで参りたいと思います。ご協力お願い致します。

7. 閉会